

わたしたちにもできること

総合計画2031では、みんなの目標やSDGsのゴールの達成に向け、一人ひとりに期待される取組を「みんなの取組」として例示しています。その一例を紹介します。

一人ひとりで取り組む「みんなの取組」(SDGs)

☑	取 組 例	主な該当SDGs
☐	地域全体で、子どもを見守り、育てましょう。	1 貧困をなくそう 3 健康と福祉 4 質の高い教育をみんなに 17 持続可能な開発を
☐	自ら進んで学びましょう。	4 質の高い教育をみんなに
☐	スポーツに触れ親しむ環境づくりを進めましょう。	3 健康と福祉 4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能な都市を
☐	規則正しい生活や適度な運動をしましょう。	3 健康と福祉
☐	こころとからだの健康を心掛けましょう。	3 健康と福祉 8 働きがいと経済成長
☐	お互いさまの支え合いで、高齢者が安心して暮らせるまちにしましょう。	1 貧困をなくそう 11 持続可能な都市を 17 持続可能な開発を
☐	防災マップを見て市内の危険箇所を確認しましょう。	11 持続可能な都市を 13 気候変動に
☐	時間と気持ちに余裕を持ち、交通ルールを守りましょう。	3 健康と福祉
☐	道路や河川、排水路をみんなできれいにしましょう。	9 産業と資源効率 11 持続可能な都市を 13 気候変動に
☐	使用しない部屋の電気はこまめに切るなど、節電に心掛けましょう。	7 再生可能エネルギー 11 持続可能な都市を 13 気候変動に
☐	ものを大切に使用し、ごみを減らしましょう。	11 持続可能な都市を 12 つくば未来
☐	水道水を限りある資源と認識し、大切に使いましょう。	6 安全な水とトイレ 14 海の豊かさ
☐	すずか産農林水産物を積極的に購入しましょう。	2 飢餓をゼロに 8 働きがいと経済成長 12 つくば未来 15 陸の豊かさ
☐	SNS等を活用して、市内のお勧めの店やお気に入りの商品の魅力を発信しましょう。	8 働きがいと経済成長 9 産業と資源効率 12 つくば未来 17 持続可能な開発を
☐	お互いの人権や違いを尊重しましょう。	5 女性と性別平等 10 人や国の不平等をなくそう 16 平和と公正 17 持続可能な開発を
☐	地域社会の一員として自らができることを考え、まちづくりに積極的に参加しましょう。	17 持続可能な開発を

皆さんがこれから取り組みたいことを考えてみましょう！

※SDGs(Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)とは、貧困、不平等・格差、気候変動による影響など、世界のさまざまな問題を根本的に解決し、すべての人たちにとってより良い世界をつくるために設定された、2030年を見据えた世界共通の17の目標です。



鈴鹿市では、令和6年度から令和13年度までの8年間を計画期間とした「鈴鹿市総合計画2031」を策定しました。
8年間のまちづくり全体の目標である将来都市像を実現し、魅力あるまちづくりを進めるため、分野別に6つのビジョンを示しています。各ビジョンには、現状と課題、まちづくりの方向性を示した上で、行政と市民など、多様なまちづくりの主体と協働で取り組んでいくための「みんなの目標」を設定しています。



▲総合計画の全文は市公式ウェブサイトへ



ビジョン1

子どもが輝き 人と文化を育むまち

鈴鹿市の未来を担う全ての子どもの権利が保障され、健やかに成長できるまちづくりを進めるため、主体的に社会を生き抜く力を身に付けられる教育環境の整備や、歴史・文化を生かした魅力の創出を進めます。



みんなの
目標

1-1
安心して子どもを
産み育てることができ、
子どもが健やかに育つ
環境が整っている。

1-2
子どもが楽しく
安全で安心して
学べる環境が
整っている。

1-3
文化活動や
読書、生涯学習に
関わる環境が
整っている。

1-4
スポーツを
通じて誰もが
楽しさを実感
できている。

健やかに いきいきと暮らせるまち

ビジョン2

誰もが住み慣れた地域で、生きがいを持って健やかに、自分らしくいきいきと笑顔で暮らせるまちづくりを進めるため、世代や分野を超えて、人と人がつながり支え合う地域共生社会の実現を目指します。



みんなの
目標

2-1
生涯にわたり
健康で暮らせる
環境が整っている。

2-2
障がい者が
安心して生活できる
環境が整っている。

2-3
高齢者が自分らしく
暮らし続けることが
できる環境が整っている。

2-4
包括的に暮らしを
支える支援体制が
整っている。



ビジョン3

生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち

安全・安心に暮らせるまちづくりを進めるため、防災・減災の取組、火災予防、消防・救急体制の強化、交通事故対策、河川・排水施設の改修、道路の整備などを進めます。



みんなの
目標

3-1
防災・減災の
取組が充実
している。

3-2
消防・救急体制が
充実している。

3-3
交通事故や犯罪を
抑止する取組が
進められている。

3-4
道路・河川などの
整備が進み、適正な
維持管理が行われている。



ビジョン4

自然と調和し 快適な都市環境を未来へつなぐまち

市民が快適に暮らせるまちづくりを進めるため、カーボンニュートラル社会を見据えた地球温暖化対策や、地域のニーズに対応した地域公共交通の実現、幹線道路の整備などに合わせた有効な土地利用などに取り組みます。



みんなの
目標

4-1
カーボンニュートラル社会と
循環型社会に向けた
取組が進められている。

4-2
豊かな自然と
生活環境が
保全されている。

4-3
都市環境が整い、
快適で暮らしやすい
まちづくりが進んでいる。

4-4
海や河川の水質が改善される
とともに、安全・安心な
水道水が供給されている。

ビジョン5

持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち

にぎわいや交流が生まれるまちづくりを進めるため、企業適地への産業集積の促進や農業、水産業、商業、伝統産業などの産業基盤の確立、地域資源の観光資源化などを進めます。

みんなの
目標

5-1
新たな産業用地の創出などにより、
企業誘致が進むとともに、
市内企業の生産力が向上している。

5-2
市内に雇用の場が確保され、
安心していきいきと働くことが
できる環境が整っている。

5-3
鈴鹿市産の農林
水産物に魅力がある。

5-4
地域資源を生かした、観光と商業の
にぎわい創出を支援することで、
地域での経済効果が生まれている。



みんなで支える 自分らしく生きるまち

ビジョン6

持続可能なまちづくりのために、共生社会の実現、市民力の向上、行政力の向上を図り、市民から信頼されるまちづくりを進めます。

みんなの
目標

6-1
多様性を認め合う
意識が醸成され、
自分らしく暮らしている。

6-2
まちづくりの担い手である
多様な主体の連携・協働により、
地域の課題解決に取り組んでいる。

6-3
行政が経営資源を効率的・
効果的に配分し、成果を重視した
行政経営を行っている。

6-4
行政に関する情報の入手や
手続きが容易になっている。

